

本日成人式を迎えるにあたり、幼い頃から仲間とともに川根本町で過ごした懐かしく楽しい思い出がよみがえってきます。皆さんは今、何か一生懸命取り組んでいることがありますか？

私は今、学校の教員になるために山梨にある都留文科大学で、中学・高校の英語の免許取得を目指すと同時に、副免許の課程も合わせて履修し、小学校免許の取得も目指しています。

私が、教員の道を目指した原点は川根本町で過ごした中にあります。当初は中学校で初めて出会った英語という未知なる教科に苦戦しました。しかし、中学校2年生の時に行ったカナダ研修を通して英語嫌いが克服された気がしています。実際に現地を訪れてみると、話すスピードが速くて何を言っているのか全くわからず、自分の伝えたいことも伝えられずに悔しい思いをしました。その後、悔しい思いを胸に一生懸命、英語を勉強した結果、今の自分があります。

## 今頑張れば、 頑張っただけ良かったと思える日がきってくる

また、静岡市町村対抗駅伝に川根本町代表として計6回、走ったことも思い出深い出来事です。個人の結果は、満足いくものではありませんでしたが、町の代表として走るプレッシャーが私を一回りも二回りも成長させてくれました。それと同時に、私には走り始めた頃から走る仲間がいて、その方たちに走る楽しさというものを教えていただきました。大学でもジョギング同好会の主将として、走る楽しさを仲間伝えていく活動に取り組んでいます。

思えば、先のことなど考えずに取り組んだことが今の自分を支えてくれていることが多々あります。だから、今頑張ることを大切にしていきたいのです。

未来がどうなるかなど、今の時点ではわかりません。ただ、今頑張ったこと、努力したことはどんな形であれ、未来の自分を支えてくれるはずです。皆さんも未来を描きつつも、今頑張るということを大切にして過ごしてください。

## 新成人の主張 前川恭佑さん (千頭東区)

## 皆さんの活躍を 期待しています

私が皆さんのように新成人として大人になれるまで、あと3年あります。その3年は長いようであっという間に過ぎ、また20歳になれば見える世界が広がり新たなところで大人の実感が湧いてくるのだらうと思います。きっと今回成人になられた皆さんも、そのように感じたのではないのでしょうか。名実ともに大人への仲間入りをされ、新たな第1歩を踏み出す皆さんのこれからの活躍を、後輩として期待しています。

中村祐真さん  
(川根高校2年)

▼新成人を代表して記念品を受領する  
山田未来さん(田野口区)







「二十歳」という年齢はどこか特別で、あこがれのようなイメージがありました。そのせいか、最近までこの日が訪れるのは、ずっと先のことに感じていました。しかし、二十歳になった自分は、物事の見方や考え方、行動も、きつと劇的な変化を遂げているのだろうと想像していました。しかし、実際は理想と違い、今までと何ら変わらない自分がいて、戸惑いや焦りを感じるのも正直なところでした。

高校卒業後、私は看護師となるために看護学校に進学しました。学生生活はたくさん学びと新しい体験にあふれていて、とても充実した毎日を送ることができています。自分にとって興味のある、学びたい分野であり、今まではやらされてるように感じていた勉強も、自分のため、人のため、将来のためにと意欲的に取り組むことができているように感じます。そんな学生生活も後半に差し掛かり、2月からは9カ月にかつたる各病棟での臨地実習が始まります。楽

## 自分の言動に強い意志と責任を持ち、物事を納得のいくまで全うできる大人を目指す

しみな部分もありますが、自分の知識や技術に自信が持てず、想像のつかない実習に対して不安やプレッシャーを感じることもあります。そのような中で助けになるのは、仲間の存在です。仲間同士で支え合い、協力し合うことで得る成果は非常に尊く、大きな達成感と喜びが伴うことを、お互いに幾度となく実感しました。これらは誰かに頼るのではなく、「自ら考えを伝え、お互いの意見を戦わせながら、自分に磨きを掛けていくことで得られるものである」と私は考えます。知りたい情報やわからないことは、積極的に探求しなければ得ることはできません。だからこそ、常に貪欲な姿勢を持ち、自分の責務や目指すところをしっかりと見据えることで、一回一回、一つ一つを大切に

して実習に臨みたいと思います。

そして最終的には、自分が関わる全ての方々にとって、最も良い看護が提供できる、また、それを表現するために妥協をしない看護師を目指します。

新成人の主張  
**太田敦子**さん  
(上長尾区)



## 僕もいろいろなことにチャレンジします

今日という日を迎えるまでにはどのような楽しいことや大変なことがありましたか？きっとさまざまな出来事を乗り越えてきたことだと思います。僕も、成人式の日振り返ったときに、あっという間だったと友達と笑いあえるような、充実した毎日を送りたいと思います。そのために、皆さんが感じてきたようなことを僕も心にたくさん感じ、皆さんのような立派な大人になれるよう、いろいろなことにチャレンジしていきます。

**田畑伊生希**さん  
(中央小6年)

## 皆さんの姿を見て実感しました

「夢のないところに目標なし、目標のないところに計画なし、計画のないところに実践なし、実践のないところに進歩なし」。今、皆さんの姿を見て、この言葉の意味を実感いたしました。そして皆さんのように立派に成人式を迎えられるよう、私たちは何を頑張らなければならないのかが、見えてきたように感じました。大人としての一歩を強く踏み出した皆さん、ご自分の夢に向かって大いに羽ばたいていってください。



**和田新**さん  
(中川根中3年)